

## II. 口演発表の座長・演者の皆様へ

演者は、開始 10 分前までに、会場内左手最前列の次演者席にご着席ください。  
座長は、担当セッション開始 15 分前までに会場内右側前方の次座長席にご着席ください。

### 1. 発表時間

セッション名	発表	質疑応答
教育研修講演・レジェンド講演	1 時間	
特別講演	30 分	
共催セミナー	1 時間	
シンポジウム・ディベート	事前にご連絡	事前にご連絡
リウマチ外科医の苦労を讃える会	5 分	3 分
若手奨励セッション	5 分	3 分
一般演題	4 分	3 分

※時間の厳守と活発な質疑をお願いいたします。

- 1) 画像枚数には制限はありませんが、口演時間内に終了するようにご配慮ください。
- 2) 口演データの投影は、オペレーターが演者登壇時に行います。口演中は演台に置かれたモニターを見ながら、演者ご自身でマウスおよびキーボードを操作し、画面を進めてください。

### 2. PC 受付について

時間・場所：

日付	時間	場所
8 月 29 日 (金)	8 : 30 ~ 18 : 00	本館 1F ロビー
8 月 30 日 (土)	7 : 00 ~ 14 : 30	

※演者は、口演開始 30 分前までに、PC 受付にお越しくください。2 日目のセッションも 1 日目に受付可能です。(但し、朝一番のセッションは 20 分前までに PC 受付にお越しくください。)

### 【口演データの場合（USB フラッシュメモリ）】

試写後、ハードディスクにコピーしその場で返却いたします。ハードディスクにコピーしたデータは、学会終了後に責任を持って消去いたします。

### 【ノートパソコンの場合】

PC 受付にて試写後、演者ご自身で講演会場内のオペレーター席（演台横）にご発表の 20 分前までにご持参ください。口演終了後、オペレーター席にてご返却いたします。

## 3. 口演データの作成要領

本会で発表可能な機材とデータ形式は次のとおりとさせていただきます。

### 1) 口演データ持参の場合

- (1) 会場で使用するパソコンは Windows11, アプリケーションは PowerPoint365 です。
- (2) USB フラッシュメモリに保存してご持参ください。また、保存の際にファイル名を「(セッション名) \_ (演者名)」としてください。
- (3) フォントは、OS に標準装備されているものをご使用ください。(MS 明朝 / MS ゴシック / Time New Roman / Century 等)
- (4) プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータを同じフォルダに保存してください。
- (5) プロジェクターの解像度（比率）は、HD（1920 × 1080）16：9 となります。
- (6) Macintosh 版 PowerPoint や Keynote を使用される場合は、ノートパソコンをご持参ください。
- (7) 会場のパソコンへのウイルス感染を防ぐため、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状況のセキュリティーソフトで、事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。
- (8) PC 受付では、ウイルスセキュリティーを更新し、万全を期しておりますが、ウイルス定義されていない未知のウイルスに感染する場合がありますので、ご了承ください。
- (9) 発表者ツールのご使用はできません。

### 2) ノートパソコン持参の場合

- (1) PC の出力端子に HDMI, Mini D-Sub15 ピン 3 列コネクタ（通常のモニター端子）が装備されているものに限り、それ以外の出力端子の場合、専用の端子を必ずご持参ください。
- (2) プロジェクターの解像度（比率）は、HD（1920 × 1080）16：9 となります。
- (3) バッテリーでの発表は、トラブルの原因となりますので、AC アダプターは必ずご持参ください。
- (4) スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
- (5) 会場にて用意したプロジェクターと接続ができない場合に備え、バックアップ用データ（1）口演データ持参の場合参照）を作成し、ご持参ください。

#### 4. 質疑応答

質問・発言をされる方は、予めマイクの前で待機の上、座長の指示に従い所属・氏名を述べてからご発言ください。なお、発言は簡潔にお願いいたします。